

試験調査船北洋丸 甲板部 第二種中間検査及び一般整備工事仕様書

1 船体工事(漁船、第三種 国際航海)

1) 船体上下架(237t、国際トン数372t)

ダグボート使用料

2) 船体足場設置

昇降階段、レーダーマスト、デリックマスト、キャロス等に足場設置して安全作業できるようにすること。

3) 船底及び外板水洗い 500㎡ (船尾1ヶ所の船底栓解放復旧)

4) 木甲板及び通路等養生

木甲板はベニヤ板(厚手)にて養生し、その他は監督員の指示による。
工事完了後撤去し、船内全体の大掃除を行うこと。

ベニヤ板 140枚

ビニール 4本

布テープ 50個

5) 第二種中間検査(第三種国際航海)

検査準備、受検及び事務手続き等一切を含む、検査合格まで。

6) 救命筏点検整備受検(整備済証明書付き)

RFD(RFD-TOYO25MK3) 2基の点検整備、安全法の基づく試験。合格後復旧すること。
艀装品等期限切れのものについては新替すること。

7) 救命胴衣点検整備受検(整備済み証明書及び写真付)

東洋(TJ-7)の点検整備、安全法の基づく試験。合格後復旧すること。

8) 消火器点検整備受検

下記消火器について点検、詰替・ガス充填を行い受検合格すること。(整備証明書付)

粉末式消火器検量 ヤマト SA-10L 14本

泡消火器詰替 ヤマト SF-10P 3本

炭酸ガス消火器検量 ヤマト SC-5 5本

9) 火災警報装置点検整備

火災警報装置(FF-3061型)及び各センサーの点検整備後作動試験を行い、
受検合格すること。(検査結果報告書提出のこと)

熱センサー 10ヶ所、煙センサー 19ヶ所、手動火災発信器 9ヶ所

積算	
呼称	数量
式	1
時間	
人工	
人工	
人工	
枚	140
本	4
個	50
式	1
人工	
式(2基)	1
人工	
着	26
個	26
人工	
本	14
本	3
本	5
人工	
式	1

試験調査船北洋丸 甲板部 第二種中間検査及び一般整備工事仕様書

				積算	
				呼称	数量
3) 救命浮環、道章、道総研、安全マーク、船橋両舷扉、その他文字類、記号等を記入。 塗料はシーラバンマリン塗料を使用すること。				人工	
◎ 工事使用塗料					
シーラバンマリン塗料 黒、黄、赤、青	4kg	各2缶		缶	8
シンナーNo. 7	16ℓ	1缶		缶	1
4) 清水タンク及び雑用清水タンク内塗装不良部剥がし塗装				人工	
1 清水タンク	8t×2		10m ²		
2 雑用清水タンク	10t		10m ²		
3 船首雑用清水タンク	10t		10m ²	式	1
4 船首雑用清水タンク及び雑用清水タンクのマンホール蓋部の塗装 パッキン新替 4個					
5 塗装乾燥後あく抜き3回実施して、 水質検査を2カ所(賄室の清水、洗面所の雑用清水)1回実施すること。 (検査項目→一般細菌、大腸菌、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、塩化物イオン 有機物等、pH値、味、臭気、色度、濁度、残留塩素)				ヶ所	2
◎ 工事使用塗料					
クリーンキープ5000	5Kg	3缶		缶	3
3 電気工事					
1) 操舵装置点検整備復旧				人工	
操舵装置(トキメックPR-2204-HSSM-040)の下記の装置の点検整備調整後、 各作動試験を行い復旧すること。					
①自動操舵装置(整備報告書付) 不良部品は取替のこと					
②油圧操舵装置(整備報告書付) 交換部品:フィルタエレメント Y-1741 1個 不良部品は取替のこと				個	1
2) ジャイロコンパス及びレピーターコンパス点検整備復旧				人工	
①ジャイロコンパス(トキメック ES-110)の点検整備調整後、作動試験を行い復旧すること。					
部品交換:ハーネスケーブル		1式		式	1
スリップリングブラシ		2組		組	2
不良部品は取替のこと					
②レピーターコンパス点検整備復旧					
操舵室		1台			
舵機室		1台			
不良部品は取替のこと					
3) 航海灯及びその他灯火の点検整備				人工	
取付部及び結線部の確認のこと 不良部品は取替のこと					

